

江戸城かわら版 春季号(第67号)に引き下げる予定になっています。社会経済活動がほぼ通常通りに戻り、私たちの活動への制約もなくなります。新たな出発点のフルエンザなどと同じ「5類相当」

今年の総会は、東日本大震災からまる十二年目にあたる三月十一日、黙祷から始まりました。理事の一人の記憶によれば、あの日、当会は理事会を開いていて、大きな揺れを経験し、帰宅には徒步で四時間かかったそうです。私たちの運動が任意団体の『江戸城天守を再建する会』としてスタートして十八年目。いくつかの困難がありましたが、コロナ禍で多くの活動が制約を受けた過去三年間は、とりわけ苦しい時期でした。

しかし今年は、三月にマスク着用の基準が緩和され、五月の連休明けには新型コロナの感染症法上の扱いが「2類相当」から、「5類相当」になりました。社会経済活動がほぼ通常通りに戻り、私たちの活動への制約もなくなります。新たな出発点を

江戸城かわら版 春季号(第67号)に引き下げる予定になっています。社会経済活動がほぼ通常通りに戻り、私たちの活動への制約もなくなります。新たな出発点のフルエンザなどと同じ「5類相当」

今年の総会は、東日本大震災からまる十二年目にあたる三月十一日、黙祷から始まりました。理事の一人の記憶によれば、あの日、当会は理事会を開いていて、大きな揺れを経験し、帰宅には徒步で四時間かかったそうです。私たちの運動が任意団体の『江戸城天守を再建する会』としてスタートして十八年目。いくつかの困難がありましたが、コロナ禍で多くの活動が制約を受けた過去三年間は、とりわけ苦しい時期でした。

しかし今年は、三月にマスク着用の基準が緩和され、五月の連休明けには新型コロナの感染症法上の扱いが「2類相当」から、「5類相当」

コロナ明けを新たな出発点に

認定NPO法人江戸城天守を再建する会

江戸城かわら版

理事長 島田昌幸

会員一人が一人を勧誘。
存続の危機にご協力を!

令和5年4月10日



CONTENTS

- 1 コロナ明けを新たな出発点に
- 2 令和5年度総会報告
- 3 「和の心」を紐解く(その六)
- 4 全国お城物語・江戸城サロン
- 5 イベント案内ほか
- 6 黒田涼の江戸・東京歴史講座⑧
- 7 会員のひろば
- 8 事務局からのお知らせ



総会で挨拶する島田理事長

<https://youtu.be/F00B8Ffrrmg>
QRコード

理事長挨拶画像 QR コード

春季号

運動を加速し
拡大に取組みます

今年の総会は、東日本大震災からまる十二年目にあたる三月十一日、黙祷から始まりました。理事

積りで運動を加速し、拡大するための取り組みをしたいと思います。

世論喚起活動として、東御苑散策ツアーや大手門でのチラシ配布の再開も視野に入ってきました。

ただ、こうした活動のために、当会は体力をつける必要があります。

中期的な会員数の漸減傾向にコロナ禍が加わって、会員は二〇二三年の二千五十人から昨年末には千二百人を切る水準まで落ち込んでしまいました。発信力の低下だけでなく、運

当会は理事会を開いていて、大きな揺れを経験し、帰宅には徒步で四時間かかったそうです。私たちの運動が任意団体の『江戸城天守を再建する会』としてスタートして十八年目。いくつかの困難がありましたが、コロナ禍で多くの活動が制約を受けた過去三年間は、とりわけ苦しい時期でした。

しかし今年は、三月にマスク着用の基準が緩和され、五月の連休明けには新型コロナの感染症法上の扱いが「2類相当」から、「5類相当」

当会は理事会を開いていて、大きな揺れを経験し、帰宅には徒步で四時間かかったそうです。私たちの運動が任意団体の『江戸城天守を再建する会』としてスタートして十八年目。いくつかの困難がありましたが、コロナ禍で多くの活動が制約を受けた過去三年間は、とりわけ苦しい時期でした。

ただし、こうした活動のために、当会は体力をつける必要があります。

中期的な会員数の漸減傾向にコロナ禍が加わって、会員は二〇二三年の二千五十人から昨年末には千二百人を切る水準まで落ち込んでしまいました。発信力の低下だけでなく、運

三の丸尚蔵館と
天守築城で東御苑が
日本の美と文化を
体験する空間へ

また、今年秋には皇居東御苑で建設中の皇居三の丸尚蔵館が完成します。皇居から國に寄贈された膨大な美術品の多くが常時展示できるようになります。加えて、日本本の木造建築の最高到達点である天守が築城できれば、東御苑は日本

ため、活動が本格的に再開出来るようになつた今年、しつかりした対策を立て着実に実行しなければなりません。会員の皆さんもぜひ、一人が一人を目標にお近くの方に加入を呼びかけてみて下さい。

多彩な経歴の理事加入で活動に新風が吹きます

今年の総会は、東日本大震災からまる十二年目にあたる三月十一日、黙祷から始まりました。理事

積りで運動を加速し、拡大するための取り組みをしたいと思います。

世論喚起活動として、東御苑散策ツアーや大手門でのチラシ配布の再開も視野に入ってきました。

ただ、こうした活動のために、当会は体力をつける必要があります。

中期的な会員数の漸減傾向にコロナ禍が加わって、会員は二〇二三年の二千五十人から昨年末には千二百人を切る水準まで落ち込んでしまいました。発信力の低下だけでなく、運

令和五年度通常総会を二月一日開催

**組織拡大が今期の
最大の目標**

りに日常の活動を再開しました。
また当会活動を説明するツールの
三つ折りチラシを制作しました。

江戸城サロン六回開催、一月に八木氏（八木書店会長）、七月に堀氏（共立女子大学教授）と千代田区立生活科学館の萬葉ヒロミ子

古本まつりとお城EXPOで新たなバージョンを制作。イベントを中心一二〇〇枚販売。

理事の選任／退任

の築城に当たつての様々な検討の
ポイントの解説があり、会員との
間で活発な質疑応答が行われまし
た。

一、主な事業の成果
従来からの賛同署名を国会へ請願するための請願署名に切替え、五月から活動を開始しました。前半はコロナの影響から活動停滞を余儀なくされましたが、経済がウイズコロナに移行した七月には三浦正幸先生に「江戸城天守・令和の築城とは」と題する講演をお願いし再建に向けて具体的な検討を行いました。一二月には本講演を出版し今後の活動に活用してまいります。イベントも八月の東京シティアイでのイベントを皮切

令和四年度事業報告

による議決権行使とオンライン参 加を選べることを案内しました。その結果、出席参加者が三一名、書面による議決権行使など四二名、委任状一三四名でした。これら合計二〇七名が議決権を有する正会員数四二七名の五分の一を超えて本総会が成立しました。また、全議案が可決成立しました。

二、事業の実施に関する事項

上半期はリアルイベントを開催できなかつたものの理事会、支部委員会および講演はズームを活用してオンラインで実施し活動を継続しました。

(二) 会員組織の拡大拡充

新入会員二〇〇名を目指にしましてが目標を達成つり、会員数も

①会員拡大
新入会員二〇〇名を目標にしましたが目標未達に終わり、会員数も年初を下回りました。

一回開催。本部と支部長とのミニ二ケーションを図りました。

せんでした。
③かわら版、ホームページ、SNS

などの充実
・かわら版は年四回発行しました。

・ユーチューブはオンライン講演や世論喚起活動など一四本を当会

○工事成績ソフ
の公式チャンネルにアップし会員
外への広報に活用しました。

④江戸城龍策ツアード

ラシ、署名用紙を配布。

三、事業構想検討委員会

江戸ナゾの収束は未だ見通せませんが、本年度から事業構想検討委員会を発足しました。これまで数次にわたり公表してきました事業構想につき、なお積み残された課題を検討し、やがては到来するコロナ収束の将来に備えようとするものです。

七月二三日、第一回の検討委員会を開催しました。江戸城天守再建といつても、寛永度天守と寸分違わぬ再建はそもそもあり得ません。では江戸城天守令和の築城で、どんなお城ができるのか、その具體的なイメージを会員の間で共有することがテーマでした。

講師の三浦正幸先生から、徳川三代の天守についての講師の新たな見解、寛永度天守の詳細と令和な

(四) 寄付者への感謝
厳しい環境にも関わらず一九二
名と数多くの皆様から淨財をいた
だきました。感謝します。

今期は役員の改選期に当たり、一五名の理事が再任、四名の理事が新任、三名の監事が再任しました（四頁参照）。そして、長年理事会でリーダーシップを發揮して来られた三名の理事、副理事長の秋山長司さん、専務理事の百瀬光正さん、同じく専務理事の初鹿彰信さんが退任されます。

お三方それぞれが持つ人脈の広さと深さをもってこれまで当会を支えてきていただきました。その貢献の大ささに改めて深く感謝の意を表します。

なお、総会に続いて開かれた新体制による理事会にて、理事長に島田昌幸理事を再選したほか、退任されたお三方には「相談役」として引き続き力を貸していくだけることを確認しました。

三代の天守についての講師の新たな見解、寛永度天守の詳細と令和

講師の三浦正幸先生から、徳川

令和五年度事業計画

会員の高齢化も相まって会員数が減少していますので、財務状況を改善し活動を継続するため本年は更に会員拡大に注力します。また家康ブームを追い風にして、江戸城天守令和の築城に向け昨年開始した請願署名や、世論喚起のためイベントなどを通じ地元の千代田区・中央区・港区との連携を活性化します。

一、会員組織の拡大拡充

(一) 会員拡大

(個人会員) 新入会員二〇〇名、(団体・法人会員) 新入正会員六社、同賛助会員一社。

(二) 支部活動の活性化

支部委員会を毎月一回開催し、既存支部の再評価、新規支部の設立に取組みます。

(三) 広報活動の強化

ミへの情報発信に取組みます。政界、財界、マスコミ各界の江戸城天守再建への理解者を調査し、年四回発行。地元3区との協働を進めます。

(四) かわら版

年四回発行。地元3区との協働を進める媒体としても引き続き活用。(五) SNS活用

- ホームページページコンテンツの充実、レイアウトの刷新に取組みます。
- 調査・オンライン講演をユーチューブ化するほか、SNSに定期的に投稿します。

などを目指し地元イベントに参画します。

(二) お城EXPO

女性や若年層など幅広いお城ファンに当会を知っています。ま

(三) その他イベント

全国お城物語などきっかけを作った全国のお城のある市町村との連携を模索します。

三、世論喚起活動

(一) 請願署名

個人ベースでのお願いやイベントでの活動に加え、企業、学校、寺社など団体・法人にも取組みます。家康ブームも期待できるので当面一〇万筆獲得が目標。

(二) 御城印などのグッズ販売

お城EXPOで新バージョンを制作するほか、第二の柱となるグッズを模索します。

(三) 大手門でのチラシ配布

東御苑訪問者数を見ながら再開。

(四) 江戸城散策ツアー

東御苑散策ツアーやほか地元団体と連携し江戸城や江戸文化関連ツアーや再開します。

四、事業構想検討委員会

事業構想検討委員会ではなお積み残された課題を検討します。

(一) 木材資材調達が森林資源再生/カーボンニュートラルにもたらす効果に関する課題。

(二) 事業採算性の確保と財源調達方法に関する課題。

(三) 江戸城天守から世界に向けてどんなメッセージを発信するかという課題。

二、イベント

(一) 地元との連携、請願署名の獲得

日本橋川・神田川の江戸城水路クルーズ参加者募集!

水辺を巡る江戸東京の歴史ガイドと江戸城外堀の資料付き

今、日本橋川の流れに沿って高速道路が蓋をしているために、日本橋川が非常に暗くなっています。このため、江戸時代には川を使うことを前提にして日本橋が機能していたことが忘れ去られています。このため日本橋はかつてと比べると寂しい場所になっています。江戸時代の日本橋はいつもぎっしりと人がこみあっていたのです。「どうしよう家康」ときいてみたくなります。

観光船に乗ってかつての水上都市江戸の中心をめぐる水路の旅を経験してみましょう

今回、水辺クルーズの企画作りをお願いした「NPO法人ちよだの水辺を魅力ある都市空間に再生する会」の岡田邦男理事長は、東京がかつての「水彩都市」としてのぎわいを取り戻すために、江戸の発展過程を踏まえた水系と水辺景観の復活を訴えています。

今回のクルーズにご参加になって、日本橋や、常盤橋、外堀に沿って続く石垣、お茶の水渓谷などご覧になれば、東京の中心である千代田区・中央区において、水辺の都市空間を再生する余地がとても大きいことを感じただけることでしょう。

さらに今回は岡田理事長が自らガイドを引き受けてくれるので、東京の水辺の歴史を学べます。

【開催日】6月4日(日) 14時～16時

※雨天・荒天の場合は予備日6月11日(日)13:30～へ順延します。船の定員を超えた場合、乗船を締め切る場合がございます。

【案内人】NPO法人ちよだの水辺を魅力ある都市空間に再生する会 理事長 岡田邦男

【集合場所】千代田区防災船着場(千代田区役所本庁舎の裏側・日本橋川沿い) 千代田区役所:千代田区九段南1-2-1

【コース】千代田区防災船着場に集合・出発

→江戸城外堀の石垣 →2020年4月に改修終了した都内最古の石橋:常磐橋→日本橋→隅田川→柳橋→和泉橋→御茶の水渓谷→千代田区防災船着場到着・解散

【料 金】会員5,000円/非会員6,000円(いずれも税込み)

【申込先】江戸城天守を再建する会 事務局

(月～木 10:30～16:30)

Mail:info@npo-edojo.org ☎03-6423-1882

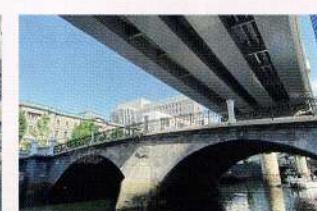
【振込先】三井住友銀行光が丘支店(普) 0851894

ゆうちょ銀行 00120-9-578881

【金～日曜の問合せ】担当理事・近藤 (090-8000-4333)



外堀の石垣



常盤橋

【ご注意】※あらかじめ必ずお読みください。

◎千代田区役所一階のエレベーター横のトイレを利用できます。

◎安全のためライフジャケット(貸与)を着用していただきます。◎安全を確認の上運航しますが、船が揺れる場合があります。◎小雨決行です。雨が心配される場合は雨ガッパをご用意ください。天候によっては寒い場合があります。ご自身で判断の上、防寒具等お持ち下さい。なお荒天、船宿の指示による場合は中止になります。◎ペットを連れての乗船はできません。◎泥酔した方、飲酒してこられた方は乗船をお断りします。◎千代田区防災船着場はバリアフリーではないため、運行の安全確保により、介護の必要な高齢者、車イスの方の乗船はできません。◎本クルーズは専門的な解説が含まれるため、中学生以下の方はご乗船できません。◎船内での飲酒、喫煙はできません。◎船内自由席となります。写真撮影等のために立ち上がりったり船上を移動したりして、他の参加者の迷惑になる行為はご遠慮ください。

令和5年度理事・監事のご紹介

令和5年度選出理事・監事 (任期2年)

理事 (19名)

再任 (役付き理事以外は就任順)
島田 正幸 入会年 平成26年
 理事長 テレビ東京特別顧問、
寺村 信行 入会年 平成18年
 副理事長 元国家公務員共済組合連合会理事長
田中 鐵二 入会年 平成28年
 副理事長 元AGC株副社長
木川 靜雄 入会年 平成20年

専務理事 spacek代表、元東京海上火災保険株

青木 行雄 入会年 平成18年

日本木材株代表取締役

吉田 誠男 入会年 平成23年

日本橋みゆき通り街づくり委員会会長

森本 敦之 入会年 平成25年

元三菱地所株専務取締役

近藤 一郎 入会年 平成26年

株ジェイアプライケーション代表取締役

元日経BP社

包原 誠 入会年 平成31年

(公財)日本城郭協会顧問、元学習研究社

高山 肇 入会年 平成19年

合資会社高山本店代表、

千代田区商店連合会会長、

千代田区観光協会副会長、元千代田区議會議員

江澤 廣 入会年 平成25年

ニュー設備(有)取締役、

氣流獅子・ひょっとこ会代表

黒木 英俊 入会年 平成27年

NPO法人

団塊のノーブレス・オブリージュ副理事長

東 三郎 入会年 平成29年

元株ビジネスコンサルタント常務取締役

渡辺 俊之 入会年 平成30年

公認会計士、税理士、

渡辺公認会計士事務所代表

尾崎 理恵 入会年 令和2年

株スリーマインド代表取締役

再任 (50音順)

岩瀬 美智子 入会年 令和4年

言論NPO副理事、元東洋大学法学部助教授、

元宮城県環境生活部次長

高比良 美穂 入会年 令和4年

(一社)社会応援ネットワーク代表理事、

株ニューメディア研究所シンキング代表取締役、

元朝日新聞社

塙本 一夫 入会年 平成27年

墨東支部長、両高ゼミナール塾長、

江戸文化歴史検定1級、日本城郭検定1級

中澤 克之 入会年 令和5年

温泉コンサルタント(R)、元鎌倉市議会議長

監事 (3名)

再任 (就任順)

中村 元彦 入会年 平成29年

公認会計士、税理士、

中村公認会計士事務所所長

千葉商科大学教授

土屋 文雄 入会年 平成18年

当会顧問弁護士、土屋綜合法律事務所代表

渡邊 敦子 入会年 平成23年

弁護士、渡邊綜合法律事務所代表

退任理事

秋山長司 (副理事長)、**百瀬光正** (専務理事)

初鹿彰信 (専務理事) (3氏は相談役に就任)

新任理事紹介

岩瀬 美智子 新理事

昭和35年生
入会日
昭和30年生

● CBRNE(特殊災害) 学会理事
所シンキング代表取締役、元朝日新聞社

塙本 一夫 新理事
昭和32年生
入会日
平成27年12月24日

● 墨東支部長
両高ゼミナール塾長、元凸版印刷

中澤 克之 新理事
昭和41年生
入会日
令和5年2月3日

● 温泉コンサルタント(R)、元鎌倉市議会議長
▼江戸城天守閣を再建し、新しい

左記の理事監事が選出されました。理事は一五名が再任、四名が新任 (岩瀬美智子、高比良美穂、塙本一夫、中澤克之)、監事は三名が再任です。

また、発足以来、当会活動をリードしてこられた秋山長司、百瀬光正、初鹿彰信の三名の理事が退任されました。この退任理事は、今後も相談役として当会の活動にご協力ください。

▼江戸時代は庶民文化が発達し、ボランティア活動が盛んだったと本で読みました。江戸城天守再建も、私達の力で頑張りました。

▼天守再建を観光立国日本の大きな「光の宝」と位置付け、全国のお城ファン、歴史ファンなどのみなさんにもお掛けしながら楽しむムーブメントをつくつていけたらと思っています。よろしく願います。

株、江戸文化歴史検定1級、日本城郭検定1級
▼江戸城天守再建に向け、特に若い世代が我が国の伝統文化に誇りを持てるような活動に努めてまいります。



中澤理事



岩瀬理事



高比良理事



塙本理事



※総会後の理事会で、理事長に島田昌幸氏、副理事長に寺村信行氏、副理事長に田中鐵二氏、専務理事に木川静雄氏が選出されました。

東京のランドマークとなるよう、様々な活動を行っていきたいと思います。

全国お城物語

▼全国のお城を一つずつ取り上げるオンライン講演会の報告です。

大坂城(大阪市)

一月二三日(日)開催

講師▼北川 央
九度山真田ミュージアム名誉館長／前大坂城天守閣館長

「大坂」は地名の由来が「大坂御坊」であつたように、元々「大坂」でした。明治元年に「大阪府」が置かれしたことにより、以後「大阪」表記が主となりました。

秀吉の大坂城築城以前、一四九六年の淨土真宗本願寺派如上人による「大坂御坊」の建立から始まりました。本願寺というお寺から秀吉の大坂城へつながったのです。

そして秀吉の晩年、京都に築いた新城を秀頼の本拠にしようとしたが、最終的に大坂を本拠にすることに決めました。これに伴



認定NPO法人 江戸城天守を再建する会 主催
オンライン講演

大坂城の歴史～本願寺から大坂城へ

九度山・真田ミュージアム名誉館長 北川 央

大坂と大坂城の歴史が生き生きと語られました

う秀吉最後の大改造(長大な城壁を追加、城内に大名屋敷の増築など)を大坂城下町と大坂城に対して行いました。この大改造に伴つて移動させられた町人には船場と呼ばれる新しい土地が代替地として与えられました。大坂城の西側に海を干拓して造った土地です。この場所は一五九六年慶長大地震で壊滅した堺の外港としての機能を移すねらいで開発されました。秀吉の晩年から大坂の街はお城の西方へ向かってウォーターフロントの開発を進め、江戸時代を通じて船場が大坂の中心に座りました。

なお北川講師には大坂城と大坂に関するたくさんの著書があります。新著は「大坂城～秀吉から現代まで五〇の秘話」新潮社(二〇二二)です。

判断したのか。

それは守るに易く攻めるに難い理想のお城とは、実はコンパクトであることが適していると判断されたのではないかといいます。そして、コンパクトなお城を遠くから大きく見せるために高石垣をうまく使つたという次第です。

なお、今年三月までの期間で、盛岡市が広く全国から盛岡城の天守、隅櫓、櫓門などの図面や古写真を募集して、最高一〇〇〇万円の謝礼を提示したことが話題になりました。

また、盛岡城のガイドブックは、神山講師自身がまとめあげた「探訪ブック盛岡城」がお薦めです。

講演のタイトル「石垣の堅城、盛岡城の城構えは意外にもコンパクト」に二つのポイントが盛り込まれています。東北地方には土の城が多い中、なぜ盛岡城が、会津若松城、白河小峰城と並び賞される「東北石垣造りの三城」になつたのか。そしてなぜ他の東北のお城に比べて小振りな縄張りを、南部一〇万石の居城にふさわしいと

ありました。そしてなぜ他の東北のお城に比べて小振りな縄張りを、南部一〇万石の居城にふさわしいと

五月、六月開催のオンライン講演会

全国お城物語

いずれも会員無料(非会員三〇〇円)で視聴できます。お申込みは当会事務局まで。

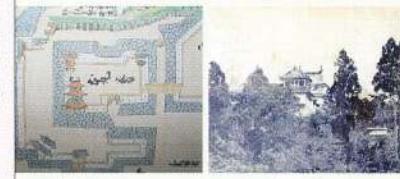
「丸岡城天守」(福井県坂井市)天

守の新たな知見と謎

日時▼五月二日(日)午後二時から

講師▼吉田純一 福井工業大学客員教授/F U T 福井城郭研究所・顧問

盛岡城天守(御三階櫓)



盛岡城天守を寫した唯一の現存写真



日九時)一七時)

江戸城サロン

歴史や伝統文化、日本の強みを取り上げます。今回は会員・非会員とも無料になります。

日時▼六月一四日(水)午後七時から

講師▼小野大輔 大和郡山市都市建設部まちづくり戦略課

歴史や伝統文化、日本の強みを取り上げます。今回も会員・非会員とも無料になります。

「探訪ブック盛岡城」監修／萩原さちこ、本文執筆／神山仁、川口印刷工業(二〇一五)税込定価

五二八円+送料。ご購入申し込み電話〇一九・六三三・二三二一(平

日九時)一七時)

中央工学校の建築俱楽部が

「無心庵」の模型制作。

次は江戸城天守の予定



渡辺先生と学生の皆さん
渡辺先生と学生の皆さん

椿建築デザイン研究所の椿邦氏(茶室建築家)が進めている、東京都北区の飛鳥山にあつた渋沢栄一の茶室「無心庵」再建計画に同じ北区に拠点を置いている中央工学校が協力しました。同校のクラブ「建築俱楽部」の参加学生が、柱や梁の掛け方をスタディするために三〇分の一の模型を制作しました。図面と古写真を頼りにした作業でした。

建築俱楽部は有名建築の見学や建築模型の共同制作を行っています。およそ三年前から新型コロナ感染対策によつて活動が制約をされしていましたが、およそ三か月前から共同作業を再開して、今月の完成にこぎつけました。実は建築俱楽部の令和五年度の共同制作は、江戸城寛永度天守の軸組模型(柱と梁だけで作った木造建築物の模型)になります。およそ一年間かけて作り上げる予定で、当かわら版で進捗をお知らせしていきます。

黒田涼の江戸 ◎東京歴史講座

利根川東遷で築かれた首都の安全

黒田涼
作家・江戸歩き案

利根川が江戸時代以前は東京湾に注いでいたということを、どのくらいの方がご存じでしょうか？ 利根川が銚子から太平洋に直接注ぐようになつたのは、江戸時代通じて行われた大規模な改修工事の結果なのです。これに代表される関東地方の大治水工事が、首都東京の安全を確保し、現代日本の発展を助けました。

利根川河口は、江戸時代に東京湾から銚子に移動



カスリーン台風決壊地点のモニュメント。
後ろの利根川は江戸時代に切り開かれた新川通
(埼玉県加須市)。



利根川から分かれた江戸川の堰（茨城県五霞町）。

と言いますが、始めから付け替えたのが目的だったかは疑問で、新田開発や水運路確保が目的だったのが結果的に付け替えになつた、との見方が多いようです。私の持論なのですが、徳川家康は関東移封に大喜びだつたと 思います。まず一五〇万石が二五〇万石という大加増なうえ、戦乱で開發が進まなかつた関東平野で治水工事を行えば、さらなる增收は間違いなかつたからです。

と言いますが、始めから付け替えが目的だったかは疑問で、新田開発や水運路確保が目的だったのが結果的に付け替えになつた、との見方が多いようです。私の持論なのですが、徳川家康は関東移封に大喜びだつたと思います。まず一五〇万石が二五〇万石という大増加なうえ、戦乱で開発が進まなかつた関東平野で治水工事を行えば、さらなる増収は間違ひなかつたからです。

渡良瀬川などが集中し、下流の東京東部が大湿地帯だったのを、河川の付け替えと整理で水田化することでした。

その結果荒川は埼玉県西部を流れるように変えられ、利根川は新たな水路を切り開いて渡良瀬川と共にがつての常陸川を通つて銚子に流れるようになりました。また新たに現在の江戸川の大部分を掘削します。

現代の私たちから見ても、ものすごい規模の工事です。当然ながら江戸時代の工事は長期に渡り、一応の完成が一六五四年ですが、その後も改良は続いて、最終的に現在の利根川が本流化

渡良瀬川などが集中し、下流の東京東部が大湿地帯だったのを、河川の付け替えと整理で水田化することでした。その結果荒川は埼玉県西部を流れるように変えられ、利根川は新たな水路を切り開いて渡良瀬川と共にかつての常陸川を通って銚子に流れるようになりました。また新たに現在の江戸川の大部分を掘削します。

現代の私たちから見ても、ものすごい規模の工事です。当然ながら江戸時代の工事は長期に渡り、一応の完成が一六五四年ですが、その後も改良は続いて、最終的に現在の利根川が本流化したのは昭和になつてからでし

渡良瀬川などが集中し、下流の東京東部が大湿地帯だったのを、河川の付け替えと整理で水田化することでした。その結果荒川は埼玉県西部を流れるように変えられ、利根川は新たな水路を切り開いて渡良瀬川と共にかつての常陸川を通つて銚子に流れるようになりました。また新たに現在の江戸川の大部分を掘削します。現代の私たちから見ても、ものすごい規模の工事です。当然ながら江戸時代の工事は長期に渡り、一応の完成が一六五四年ですが、その後も改良は続いて、最終的に現在の利根川が本流化したのは昭和になつてからでした。

関東大河川の整理と付け替えで、関東のほとんどの水が殺到していた東京東部は水量が減り、人が住みづらい湿地から陸地化が進みます。これが多くの排水路の建設と共に、本所・深川の発展を支えたのです。この地区は明治以降、日本工業の心臓となります。

を犠牲にしても極力江戸の水害を防ぐ治水策を取ります。神田川や日本橋川の開削は外堀や水運の意味もありますが、北から押し寄せる洪水を受け止め、隅田川に導く役割がありました。吉原に通うための山谷堀は日本堤(二本堤)の名の通り、やはり荒川の水害を受け止めて北側に溢れさせる役割があります。千住より上流の隅田川の堤防はじょうごのようにつぼまっており、川の水を受け止めて上流を洪水にする代わりに江戸の街を守るものでした。

さらに埼玉県北部に作られた中条堤は、同様のじょうご型の構造で、群馬県方面の水を全て受け止めて上流側を氾濫させて江戸を守るものでした。

このように幕府は何重もの仕組みで江戸の水害を減らすことに腐心しました。この結果、神田・日本橋・京橋などの江戸中心部や本所・深川地域が洪水被害を受けることは減り、経済活動が安定して進められるようになりました。

誤算だったのは浅間山の噴火で、このために利根川の川床が土砂で埋まり、洪水の頻度が増

重大な課題です。

しかし想像してみてください。もし利根川や渡良瀬川が昔のまま東京湾に流れ込んでいたら。水害の頻度や規模はとてつもないものだったでしょう。東京東部が現在のように発展できただけは甚だ疑問です。

利根川付け替えの起點を作つてくれた家康様に感謝、感謝です。



江戸時代に江戸を最上流で守った中条堤。
右側の道路が堤の上
(堤玉田熊谷)

もし今も利根川・
渡良瀬川河口が
東京湾だつたら：

を犠牲にしても極力江戸の水害を防ぐ治水策を取ります。神田川や日本橋川の開削は外堀や水運の意味もありますが、北から押し寄せる洪水を受け止め、隅田川に導く役割がありました。吉原に通うための山谷堀はやはり荒川の水害を受け止めで北側に溢れさせる役割があります。千住より上流の隅田川の堤防はじようごのようすぼまっており、川の水を受け止めて上流を洪水にする代わりに江戸の街を守るものでした。

さらに埼玉県北部に作られた中条堤は、同様のじようご型の構造で、群馬県方面の水を全て受け止めて上流側を氾濫させて江戸を守るものでした。

このように幕府は何重もの仕組みで江戸の水害を減らすことに腐心しました。この結果、神田・日本橋・京橋などの江戸中心部や本所・深川地域が洪水被害を受けることは減り、経済活動が安定して進められるようになります。

誤算だったのは浅間山の噴火で、このために利根川の川床が土砂で埋まり、洪水の頻度が増

1

「和の心」を紐解く(その六)

日輪寺住職 土藏利生

先祖供養とは

「先祖供養」とは、一体何をする事なのでしょうか。この言葉、正確に申し上げると「先祖代々、供給資養」と言う言葉の略語です。「先祖」は一人だけではありませんから、「代々」を付ける事が大切です。また、供養と言う言葉は、「資質を養い供え給うこと」と言う意味になります。



喪が明けた後、七回忌の法要では祝賀儀式として朱のろうそくがしうされます

先ずは仏教の教えを紐解くことが必要ですね。

年回法要とは

ご先祖様の年回法要が行われていますが、年回法要とは一体何をする事なのでしょう。年に一度故人の命日がやって参りますが、この日を「祥月命日」と申します。また毎月訪れる「月命日」という言葉も御座いますね。



季節の素材を選んで、仏飯をお作りし、ご仏壇にお供えする事も「加行」の一つになります

こうした年回に当たる年の祥月には、菩提寺からご自宅にお坊様を招いて、年回法要を當んで頂く事が作法でした。そしてその準備をする事を「加行」と申します。前述のように、毎朝ご佛壇にお茶とお水をお供えされおられる方が、年回法要の日程が決まりましたら、一つ作法を加える必要があるのです。これを「加行」と言います。お茶、お水をお供えされていたのでしたら、今年の年回法要に当たり、例えば、仏飯もお供えしよう、或いはお經を一巻お挙げしようとなれば、自らの心も清らかに整い資質も養われます。決して、お坊様がお經を挙げる事だけで、先

ここでの多くの日本人が間違つて理解している事をお話し致しましよう。「祖父の十三回忌」の法要をお願いします」と皆様からお申込みがござります。しかし、これは間違つた言い方です。一般的な年回法要は、おじいさんだけの為に行われる事はありません。その家の全てのご先祖様に「供養する事が年回法要です」ので、先祖供養の法要の日を決めになる為に、おじいさまの命日が選ばれていると言う事であります。先にも申し上げた通り、先祖は決して一人ではなく、無数にお決める事ですから、その全てのご先祖様に「供養を届ける事が大切なのです。

こうした意識の変化から、現世で会った事の無いご先祖様への思いに繋がっていない事を、大変危惧しております。両親は二名、祖父母は四名、曾祖父母は八名必ずおられます。しかし、八名の曾祖父母の戒名はおろか俗名すらお茶・お水をお供えし、合掌礼拝する事が、先祖供養の一つの形ではないでしょうか。その為には、

言われていますが、その無数のご先祖様方を「供養する事は当然の事でありますから、祝賀儀式が行われますので、この辺りの作法を今一度見直して頂く事が大切な事なのです。

お祝いの行事

この先祖供養の法要の作法が整えられる事で、一番お慶びになるのは全てのご先祖様方です。そうした作法が整えられる事ですから、間違なく年回の先祖供養の法要は、前回号でもお話しした通り、「お祝いの行事」として執り行われているのです。喪中の間は、用意を整える事が、喪が明けた後、七回忌以降の法要に喪服はお召し頂けます。あくまでも、祝賀として執り行われますので、この辺りの作法を今一度見直して頂く事が大切な事なのです。

デパートなどでお供え物に掛けられる掛け紙も、残念ながら、白黒の水引であつたり、結び切りであつたり致しますが、これも間違いで、法要は祝賀儀式ですから、紅白の蝶々結びが本來の作法です。明治以降、西洋の形がそのまま意味を伴わずに入ってきてしまった結果、こうした残念な事になつてゐる事に對し、皆様はどうお感じになるでしょうか。現世の私達の命は、無数のご先祖様方のお蔭で生かされているのです。お陰様」とは、

歴史に残る名城の天守

第23回 松本城天守

三浦正幸

広島大学名誉教授
当会特別顧問

一度の増築で生まれた絶妙な造形

文禄元年（一五九二）頃、秀吉配下の石川数正・康長父子が松本城の初代天守を創建した。数正は家康の重臣だったが秀吉の誘いで豊臣方に移り、江戸の家康を牽制するために要衝の松本城に豊臣大名の象徴となる天守を創建したものと考えられる。

石川氏は不正を理由に改易され、旧松本城主だった小笠原秀政（譜代大名）が再封されて慶長二十年（一六一五）頃に五重天守と渡櫓を新築し、初代天守を乾小天守に改造した。秀政は慶長二十年に大坂夏の陣で戦死しているので、天守完成は元和二、三年（一六一六～一七）、忠真の代に降る可能性もある。基準柱間寸法は、乾小天守が六

尺間の田舎間（岡崎地方のもの）であるのに対し、天守は六尺五寸の京間を用いており、両者の建築年代や施主は明らかに異なっている。

寛永十五年（一六三三）三八、松平直政（親藩大名）が辰巳（巽）付櫓と月見櫓を増築して、今日見られる松本城の壮大な天守群が完成した。天守と乾小天守は渡櫓で結ばれた現存唯一の連結式であり、天守と辰巳付櫓・月見櫓は直結された複合連結式である。両者を合わせて現存唯一の形式である。

独特な層塔型天守

天守は層塔型であるが、天守台が平行四辺形に歪み、四重目から五重目への通減が乱れて四重目屋根の勾配が左右と前後で

相違し、また層塔型なら重階が一致して五重五階となるべきなのに、五重六階と重階不一致である。望楼型を無理矢理に層塔型としたような特異な天守で、整然と上重が通減する一般的な層塔型天守とは一線を画すが、古式な層塔型というよりは望楼型の構造を残して層塔型の外観を実現した独特な形式と考えられる。また、一階（一重目）は、長辺（南・北面）九間、短辺（東・西面）八間であって、小さな平面で五重天守を実現した効率の良さが評価される。

一階平面は天守台の歪みに合わせて平行四辺形に歪んでいる。五重天守としては異例なことに、入側の幅が一間と極めて狭い。通常なら平面の歪みは入側の幅の広狭で調整し、身舎は正しい四角形に整形するところであるが、入側を一定の一間幅で、方向から眺めると、隅棟の方向が四重目だけ相違していく美しさが評価される。

天守台は広大な水堀に面した軟弱地盤に築かれているので、天守の重量を支えるために天守台内に太い木造の地下杭が四本ずつ四列に合計十六本埋め込まれていた。長さ約五メートル、太さ三八センチメートルほどの梅の丸太材で、地下の固い地盤

形に歪んだままである。さらに入側は身舎より床高が五〇センチメートルも低く、入側柱筋で大きな段差を生じている。その理由は、五重天守としては異例に一階の階高が八尺五寸（二・五八メートル）しかないのに、五八メートル）を支える

一重目屋根（腰屋根）を支えるため、入側梁下に人の背丈ほどの高さしか取れなかつたのでは、やむなく入側の床高を下げたものと考えられる。身舎については、床下に太い土台が渡されているため、床高を下げられなかつた。

また一階は、柱が一間間隔で縦横に立つ総柱である。しかし、梁の架かり方や柱材の新旧および礎石の配置などからすると、

三間四方の身舎の周囲に半間幅の縁側を廻したもので、合わせて四間四方となる。五階平面からは、長辺は一間通減するが、短辺は通減せずに同長となつており、そのため四重目屋根は正面側と側面側で屋根勾配が異なる。天守を斜め対角線通り、その両側に十二畳の大部屋（倉庫）が三室ずつ間仕切ら

れていた。そのような間取りは全く類例がない。二階（二重目）は、一階と同大平面であり、入側も一階と同様に一間幅である。

三階は二重目屋根の中に埋没する屋根裏階である。長辺側の南面に千鳥破風の間を設けて明

かり採りとする。四階（三重目）は三階と同大の長辺七間、短辺六間で、一間幅の入側を取り、長辺側の南面に千鳥破風の間の上階を設ける。四階は階高が大きく、身舎に長押を打つており、最上階の六階とともに格式が高い。



まで達していた。杭の頂部は、一階身舎の土台を支えていたが、昭和三十年の解体修理時には完全に腐朽していた。地下杭は現代建築の工法でもある。

松本城天守は層塔型であるが、二重二階までを同大に造ること、三階が二重目の屋根裏階になることは望楼型の特徴である。また、層塔型では上下階で柱筋が揃わないのが一般的である。

るのに対して、ほぼ全ての柱筋が揃つており、この点も望楼型である。最上重の屋根は層塔型では一重目の短辺側に入母屋破風が向くが、松本城では最上重の通減を長辺と短辺で相違させることによって、最上重は入母屋破風を一重目の長辺側に向いている。長辺側正面に最上重の入母屋破風を見せるこども望楼型天守の特徴である。また、各

松本城天守写真

重の軒先は、総て野屋根を設けた二重構造になつており、それは天守ではなく社寺建築の構造である。一階・二階の入側が幅一間しかないこと、一階の身舎の間取りが類例のないものであること、最上重の通減の仕方などを考え合わせると、松本城天守は他の天守の発展の歴史とは掛け離れた独立独歩の創作であると言えよう。

虎ノ門市場
毎日、幸せごはん。

月～金曜日
午前11時00分・夕方17時10分

テレビ東京・BSテレ東 毎月1回スペシャル番組を放送中! <https://www.toranomon-ichiba.com/>

投稿、提案、当会イベント情報、支部活動報告などを随時掲載します。



左から木川専務理事、布施勉氏、初鹿相談役

布施勉氏(当会元理事)の講演会を開催しました

初鹿鹿彰信(当会相談役)

布施さんはスボーツ心理学を

通じ、日本の一流のアスリート育成に貢献され、オリンピックメダリスト、U-23ワールドカップ優勝、都市対抗野球優勝、早稲田ラグビー部優勝など数々の実績を残しています。

最近『自分の最高を引き出す考え方』を出版され、一流のアスリート&チーム思考を、ビジネス界に生かし、三井物産、トヨタ自動車など一流企業の次の時代を考え方』を出版され、一流のアス

リート、U-23ワールドカップ優勝、都市対抗野球優勝、早稲田ラグビー部優勝など数々の実績を残しています。

会員のひるば

牽引する若手リーダーを育成することで注目されています。

また、布施さんは当会の理念である日本の伝統と歴史、文化の魅力を若者に伝え、日本の未来に希望を持ち日本再生に貢献していく考え方に共感いただいています。

今回は、(株)APIコンサルタント松本洋社長のCEOフォーラムの場を借りて約50名の企業経営者に参加いただき、当会のパンフレットの配布、私の挨拶などを通じ江戸城天守再建の活動をPRし世論喚起の一助としました。

江戸城天守再建を楽しみです

矢島景介(東京都)

江戸城天守は大火の後、長く存

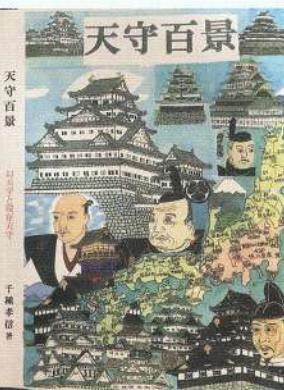
在していません。明治政府が日本中の城を大量破壊したため城の現存数は限られていますが、今でも城下町は歴史的、文化的空間として街に特徴を与えています。江戸城

はそれこそ日本の首都の象徴であり、再建されればインバウンド観光の象徴としても東京人の心象風景にも残り、それにあつた町の文化(着物、和食、武道等)が推進されると思います。多くの壁がありますが実現できる日を楽しみにしております。

「天下募集」で署名活動を

千種孝信(東京都)

私は「天守百景」を半年かけて絵を描き、執筆して「お城と天守」の辞典のような本(左記)を作成しました。その最終目標は幻の天守が再建されて「平和のシンボル」として世界に発信し、世界中の人々が登城して平和な世界を実感することです。その第一が江戸



左記の
QRコードから
ご覧ください。

太田資暉会長が
紹介する動画です。
左記の



城天守再建ですので入会しました。

私は二〇三〇年までに再建計画が実現し、総高五六mの寛永度

天守が東京駅前の皇居東御苑にそびえ建つことを願望します。

菊正宗

樽酒

樽

KIKU-MASAMUNE-TAKU-SAKE
MEISTER FACTORY



手仕事でなければ、
決まらない味がある。



飲酒は20歳になつてから。お酒はおいしく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。 神戸・灘 菊正宗酒造株式会社

江戸城天守を再建する会 入会案内



364年前に焼失した江戸城天守を、
東京のシンボルとして甦らせたい。
そんな思いを共有する人たちが集う
NPO法人です。2006年NPO法人設立。
当会主催の各種イベントや講演会のご案内を
するほか、会報『かわら版』(年4回)を
お届けします。

会長：太田資暁（太田道灌公18代子孫）
理事長：島田昌幸（テレビ東京特別顧問）
年会費：正会員（個人）10,000円
正会員（法人）100,000円
賛助会員（個人）3,000円
賛助会員（法人）30,000円

※法人の賛助会員の年会費を改定しました。

入会手続（以下の方法でご会費を入金ください）
1 ホームページ（クレジットカード）
2 ゆうちょ銀行・払込取扱票
▶詳しくは当会事務局へお問合せください。

当会は作年度より天守再建への衆
参院議長宛ての「請願署名」活動
を行っています。昨年は神田古本ま
つり、岩本町・東神田ファミリーア
ザール、お城EXPOの会場で請願
署名をお願いしました。旧「賛同署
名」以上に会員全員の「ご協力」が必要
です。

当会は作年度より天守再建への衆
参院議長宛ての「請願署名」活動
を行っています。昨年は神田古本ま
つり、岩本町・東神田ファミリーア
ザール、お城EXPOの会場で請願
署名をお願いしました。旧「賛同署
名」以上に会員全員の「ご協力」が必要
です。

当会は作年度より天守再建への衆
参院議長宛ての「請願署名」活動
を行っています。昨年は神田古本ま
つり、岩本町・東神田ファミリーア
ザール、お城EXPOの会場で請願
署名をお願いしました。旧「賛同署
名」以上に会員全員の「ご協力」が必要
です。

「請願署名」に
ご協力ください



としています。会員お一人一人が会
員勧誘に「ご協力ください」。

認定NPO法人に認定された
当会への寄付金は税の控除が
受けられます。どうぞ、優遇措置を利用して
ご寄付に「ご協力ください」。

当会は東京都の認定NPO法人に
認定されていますので、個人法人に
かかわらず直接当会に「寄付ただい
ただくことにより、税制上の優遇措
置が受けられます。ぜひご利用くだ
さい。

詳細は当会のホームページで「寄
付」の欄をご覧ください。

会員の皆様には、ご家族、ご友人
の皆様にも、この請願署名に「ご協力
ください」というようにお願いしてくださ
い。

新規会員の勧説に「ご協力を
お届けします。

当会の活動は主として正会員、賛
助会員の会費によって運営されてい
ます。本年は会員二〇〇〇名を目指
します。

メールアドレス登録のお願い

ご住所・電話番号などが変更した
場合、ファックスや電話で早めにご連
絡ください。会からのお知らせが届
かなかつたりします。

住所変更届けのお願い

詳細は当会のホームページで「寄
付」の欄をご覧ください。

◆年会費カード決済
会費納入や寄付金の決済は、クレ
ジットカードにも対応しています。



◆年会費カードによる継続会費のお支払い

からお手続きください。

◆年会費自動払込（ゆうちょ銀行）

当会では、ゆうちょ銀行口座からの

年会費自動払込を行っています。

郵便局に出向く必要がなく大変便

利です。ぜひご利用ください。「ご希
望の方は事務局までご連絡くださ
い。申込書をお送りします。

務局にメールをお送りください。イ
ベント等の情報をお届けします。

会費納入のお願い

それぞれの会員の皆様の「入会前
月に次年度の「会費納入のお願い」
をお送りしています。「協力のほど
お願い申し上げます。

年会費納入法

◆年会費カード決済
会費納入や寄付金の決済は、クレ
ジットカードにも対応しています。

◆年会費カードによる継続会費のお支払い

からお手続きください。

◆年会費自動払込（ゆうちょ銀行）

当会では、ゆうちょ銀行口座からの

年会費自動払込を行っています。

郵便局に出向く必要がなく大変便

利です。ぜひご利用ください。「ご希
望の方は事務局までご連絡くださ
い。申込書をお送りします。

▼令和四年一二月一日～令和五年二
月二八日 ▼入会順 ▼三〇名
▼新規入会 欽迎します

月一八日 ▼五十音順 ▼五九名（他置
名希望一名様）



※「かわら版」への投稿、
提案、お問合せは、
事務局宛に

郵便・FAX
またはメールにて
お願いします。

【事務局】

〒101-0065

東京都千代田区西神田

2-5-7-505

E-mail=info@npo-edojo.org

小日向村総鎮守 氷川明神別 曹洞宗 慈照山日輪寺

『結制・首座法戦式』 配信動画特別視聴のご案内

禅寺で最も大切に修行が続けられてきた
『結制・首座法戦式』禪問答が戦わされる
この儀式の中には「和の心」の源が詰まっています。
『江戸城かわら版』の連載でもお馴染の
日輪寺ご住職が堂頭を務められ、
2日間に渡り行われる珍しいこの儀式の様子を
会員の皆様には是非ご覧頂けますと幸いです。

<http://nichirinji.org/>

ホームページに入られ、視聴申込みのページからお申込み下さい。

動画配信開始予定 令和5年5月1日

尚、視聴に際して1500円ほどのご奉納を御願い致します。

お申込み並びにご奉納の確認後、

視聴用のパスワードが発行されます

ご協力ありがとうございました
ご協力ありがとうございました

▼令和四年一二月一日～令和五年二